

速野の窓

発行：速野学区まちづくり協議会
 速野学区社会福祉協議会
 編集：速野公民館（水保町2236）
 TEL 585-3953 Fax 585-5253
 hayanokaikan@city.moriyama.lg.jp
 【学区の現況】（11月30日現在）
 世帯数 4,990戸（前月比+8）
 人口 12,379人（前月比+2）

新年のご挨拶

速野学区長 馬場 敏明

新年あけましておめでとうございます。学区民の皆様におかれましては家族共々健やかな新年を迎えられました事と心よりお慶び申し上げます。

速野学区まちづくり協議会並びに速野学区社会福祉協議会に対して、深いご理解と暖かいご支援を賜り誠に有り難うございます。新型コロナウイルス感染症が発生してから早4年目を迎える年となりました。昨年はコロナ禍の中行事も制約を受けながら、綱渡り状態で「学区民のつどい」・びわこ地球市民の森での「秋の夕べ光と音のシンフォニー」等が開催できました事は、ウイズコロナでの進展が見られたのかなと思っております。本年も第八波が懸念される中での綱渡り状態が続くものと思っております。急激に無くなるものではないので、運営に対しまして最善策を探りながら実施して参りたいと考えております。昨年度も申し上げました通り、コロナ禍にある間は人の動きも緩やかに高年齢者世帯や障害がある方々は、大変御苦労されている事と存じます。お互いこのときこそ見守り合い、助け合いが必要と考えます。近隣同士の共助の実践が望まれます。できる範囲でどうか皆さん心がけて頂き安心した社会になりますようお願い致します。

さて本年速野学区内では、速野会館との併設の図書機能及びコミユニティ機能の竣工が予定されており、幼児の文化的環境の向上及び高齢者の居場所づくりの進展が見込まれ大いに利用して頂きたいものです。また、びわこ地球市民の森でのP・PFI（民間活力の導入）により、カフェ・バーベキューコーナー・レンタルサイクル等の設置が予定されている年でもあります。文化・保健環境面が大いに向上するものと思っております。このように当学区は多くの資源を抱えた地域です。市民憲章にある「のどかな田園都市守山」も「豊かな田園都市守山」となり縮図のような学区です。絆を深めより一層の「住んでいて良かった街」にしていこうではありませんか。コロナ禍制約中ではありますが、住民のより一層の繋がりを深め良き学区とするべく役員一同最善を尽くしていく所存です。本年も学区民の皆様方の変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



まちづくり協議会ささえあい活動部会 防災学習会を開催しました。

11月26日にエコパーク環境学習室で、守山市社会福祉協議会から講師を招いて、防災学習会「避難所運営ゲーム（HUG）」を開催しました。

はじめに、速野学区福祉協議会で提唱されている「自治会福祉避難所（室）」について説明がありました。自治会福祉避難所とは多くの人が集まる避難所での生活が難しい人のために、地域の民生委員・児童委員、福祉協力員の協力により自治会館の一室を使用して避難場所を設置するというもので、その重要性について理解を深めました。その後、6人ずつのグループに分かれ避難所運営ゲームを行い、卓上に集まる避難者の場所割りについて、テーブルごとに検討をしていきました。世帯構成や、配慮すべき点など話し合いながら配置を決めていき、その難しさを実感していました。



避難所運営ゲーム（HUG）の様子

